副題有りの共同研究者無の場合

副題となるもの

音波　太郎（JSBM接骨院　茨城県）

【要約】

筋ジストロフィーの治療法としてウィルスに遺伝子を組み込み筋細胞に感染させてジストロフィン蛋白質を作り出そうという試みは既にあるが成功には至っていない。今回、代謝を活性化させる「始祖ウィルス」にて進行を止められないか検証し、今後の研究に期待を持てる結果を見出せたので、ここに報告する。

【Abstract】

Have not reached the success there already an attempt to produce a protein dystrophin in muscle cells infected with a virus embedded as a cure for muscular dystrophy gene. This time, it was found the results to verify the progress can not be stopped by "founder virus" activate the metabolism, can have hope for future study, we report here.

【キーワード】フィクション、筋ジストロフィー、ウイルス、代謝、テンプレート

【はじめに】

　筋ジストロフィーの治療法としてアデノウィルスDNAにジストロフィン遺伝子を組み込み、筋細胞に感染させてジストロフィン蛋白質を作り出そうという実験は、未だベッカー型筋ジストロフィーに転換させる結果で終えている1)。我々はこの実験をベースに、アフリカの地下古代遺跡に咲く「始祖花」からRNAウイルスの一種で代謝を活性化させる「始祖ウィルス」を開発し、これによる細胞の再生にて症状の進行にどの様な変化が見られるか超音波観察装置を用い経過観察を行った。

【対象】

　生後3か月の子犬から、生後90年の成犬、体長3ｃｍの小型犬から体長5ｍを超える大型犬まで、あわせて110匹の筋ジストロフィーを移植した犬を対象に経過観察を行った。

【使用機器】

超音波観察装置はJSBM社製SONIBone346を使用、5次元ハイビジョン脊椎カラードプラに、サーモレーダーを2画面表示で観察した。

【症例】

　代謝の飛躍的な活性化は認められたが、新陳代謝の異常な速さ、抑制不能の食欲等、暴走とも呼べる活性化を見せた。前脊髄動脈などの栄養血管をカラードプラで観察したところ異常な流動が見られ、同時にかなりの高熱を発した（図1）。

　異常な発汗も伴い、その結果皮膚は爛れ、大型犬、あるいは成犬以外は死亡してしまった。

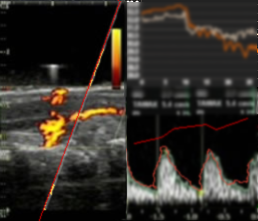


図１　脊髄カラードプラ・サーモレーダー

【経過】

　大型犬・成犬などもその後、どの様な骨折や怪我等も驚異的な回復を見せ、めまぐるしい新陳代謝を見せるが、移植前に仕込んだ芸を消失している事から、高熱により知性を失うものと考えられる。併せて異常な食欲の増大から凶暴性を増した。

　そこで半身を水に浸けておくなど体温の上昇を抑えて観察したところ、脳への影響は多少抑えられる事も判明した。

【結果】

　筋ジストロフィーをはるかにしのぐ細胞の再生、新陳代謝を得られるが、常に水に身体を置くわけにはいかない現状、高熱や食欲による知性の消失や凶暴化等、危険性が高い。また老化も驚異的に促進され寿命も著しく短くなるとの報告もされている２）。

【考察】

ワクチンなど「始祖ウィルス」のこれらの作用をコントロールする術が開発されれば、併用する事で緩やかな細胞の再生を促し、筋ジストロフィーの進行を抑えられる可能性を見出すことが出来たと考えられる。

【結語】

「始祖ウィルス」はその危険性から仮に現実世界に存在したとしても生物兵器の扱いとされ、医療に使用される事が困難と思われる今、アデノウィルスDNAにジストロフィン遺伝子を組み込み、筋細胞に感染させてジストロフィン蛋白質を作り出そうというかつての実験は、筋ジストロフィーの根本的な治療法の１つの道しるべと期待されるものである。

【参考文献】

1. 骨軟太郎：筋ジストロフィーの治療法の歩み.近代仮想医学ＮＥＯ,6 : 2-19,2042
2. 音筋二郎：Ｔウィルス.仮想生物兵器事典.ウィリアムバーキン編,(2) : 軟骨出版,東京,112-115,2032

共同研究者は列記し

上付きで＊と番号